

みんなのひろば



優秀賞に輝いた諸江さん親子

よい歯のコンクール

「第三十一回母と子のよい歯のコンクール」が、八月十日、宇都宮歯科医師会館で行われ、諸江安代さん(3)、武君(4)（所野五四一―一四）親子が見事優秀賞に輝きました。

このコンクールは、栃木県内各保健所で行われた第一次審査をパスした八組の親子によって行われたものです。

武君は昭和五十三年七月一日生まれで四歳。二歳ごろから歯みがきを覚え、それからは、食べたあと必ず歯みがき、うがいをやるようになったという。また、お母さんの安代さんも小

広がる愛の基金

学五年生のときに、歯のコンクールの学校代表になったことがあり親子そろってよい歯の持主です。健康な歯の秘訣とは「食べたあととほめんどろがらずに必ず歯みがきをする、特に寝る前は「いねいに」とは、お母さんの話でした。

身体障害者授産施設の建設資金づくりのため、今年の一月から行ってきた「愛のカーネーション」募金による善意の輪が大きく広がっています。

この募金は「栃木県精神薄弱者育成会日光支部（山田善吉支部長）」と「日光市中心身障害者父母の会」小

林芳樹会長）の会員が行っているものです。今年の冬季団体開催時に「愛の基金」として、会場にカーネーションと募金箱を設置し、百七十本一万七千四百五十三円の協力が得られたほか、市役所玄関中央公民館、福祉事務所、清滝出張所、中宮祠出張所にも常時設置したり、総合会館における催しもの際にも協力を呼びかけるなど、着々と資金づくりを行い、現在約二千五百本二十六万円ほどの協力を得ることができました。

この成果は、カーネーションの材料になる化繊地のふるしき集めに奔走してくれた市内小中学校や一般の方をはじめライオネスクラブの方たちの温かい協力によるものと関係者たちは話していました。

クリン作戦

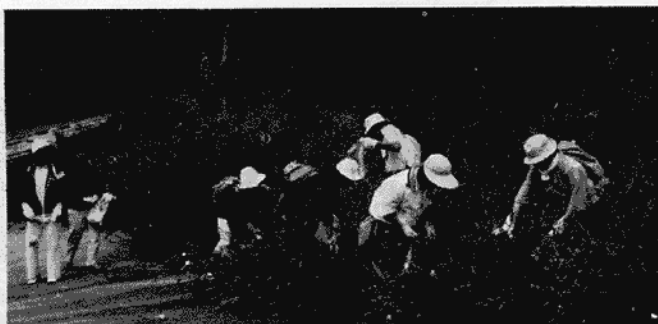
日光市教育会（東中学校長 三木春男会長）は、七月二十四日、教職員約百七十人が参加し、竜頭の滝、戦場ヶ原、光徳周辺など日光一帯の清掃奉仕を行いました。このクリン作戦は、小・中学校の夏休み中に実施しているもので今年が二回目。

二十人程度の班を八コースに分けて、ビニール袋とハサミを手に午前九時から約四時間をかけて、空かんなどの回収に汗を流しました。

ラジオ体操会

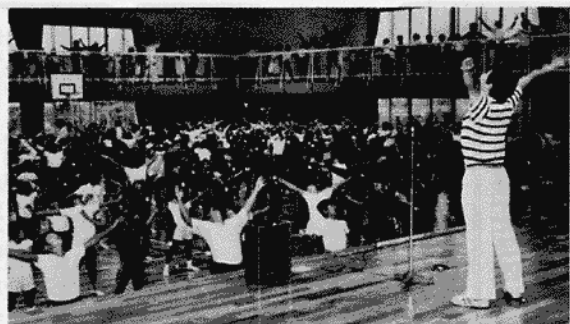
NHK巡回ラジオ体操会が、七月十七日、日光小学校体育館で行われました。

この日は前日からの雨のため校庭が使えず、会場を屋内運動場に変更しましたが、午前六時ごろには五百人の一般の人や小・中学生で会場はいっぱい。放送の始まる十分前に準備体操をして体をほぐし、六時半から長野信一さん（日体大）の指導、山崎鏡子さんのピアノ伴奏でラジオ体操。元気のいい声が電波に乗って全国に放送されました。



日光市教育会のクリン作戦

日小体育館でのラジオ体操会



戦没者慰霊祭

終戦記念日の八月十五日、総合会館において日光市戦没者慰霊祭が、日光市遺族会連合会の主催でしめやかに執り行われました。

式は午前十時に始まり、法要のあと主催者と来賓が戦没者五百五十柱に慰霊のことはを捧げ、遺族など出席者四百人が読経が流れるなか焼香を行い、戦没された方々のごめい福を祈りました。

スポーツ

●第十一回学童野球大会
▽優勝 安良沢ファイターズ
▽準優勝 日光ザ・ピクトリー
▽三位 小来川エース、野口クラブ